

写真1

近隣史跡の紹介

於岩稲荷田宮神社

於岩稲荷田宮神社（おいわいなりたみやじんじゃ）（写真1）は、もとは江戸時代の初期、四谷左門町（現・新宿区左門町）の御先手組同心田宮家の邸内社（田宮稲荷神社）であり、初代田宮又左衛門の娘「お岩」がこの稲荷社を信仰し、夫「伊右衛門」とともに家勢を再興したことから、「お岩さんの稲荷」として江戸の人々の信仰を集めたのが始まりとされています。

また、1825年（文政8年）に江戸浅草の中村座で初演された、「東海道四谷怪談」の「お岩」ゆかりの地でもあります（写真2）。

“お岩が幽霊となり、伊右衛門に化けて出る。”江戸時代後期の歌舞伎脚本作者、四代目鶴屋南北が、お岩さん没後200年経てもなお人気高い於岩稲荷にあやかり、虚実を取り混ぜて創作したものです。

実際のところは夫婦仲が良く働き者であったことなどから、家内安全や商売繁盛、また、後世の歌舞伎との関わりにより芸能上達のご利益がある神社として現在に至ります。

参考文献

東京都教育委員会「東京都指定旧跡：田宮稲荷神社跡」
於岩稲荷田宮神社社頭資料「東京の「お寺神社」謎とき散歩」
新宿区役所
URL　https://www.city.shinjuku.lg.jp/
（一社）新宿観光振興協会
URL　http://www.kanko-shinjuku.jp/
（独）日本芸術文化振興会「東海道四谷怪談」
URL　http://www.ntj.jac.go.jp/



写真2

